

「Society 5.0の実現に向けて ～社会変革を駆動する大学～」

2019.1.30

産業構造審議会 産業技術環境分科会
研究開発・イノベーション小委員会



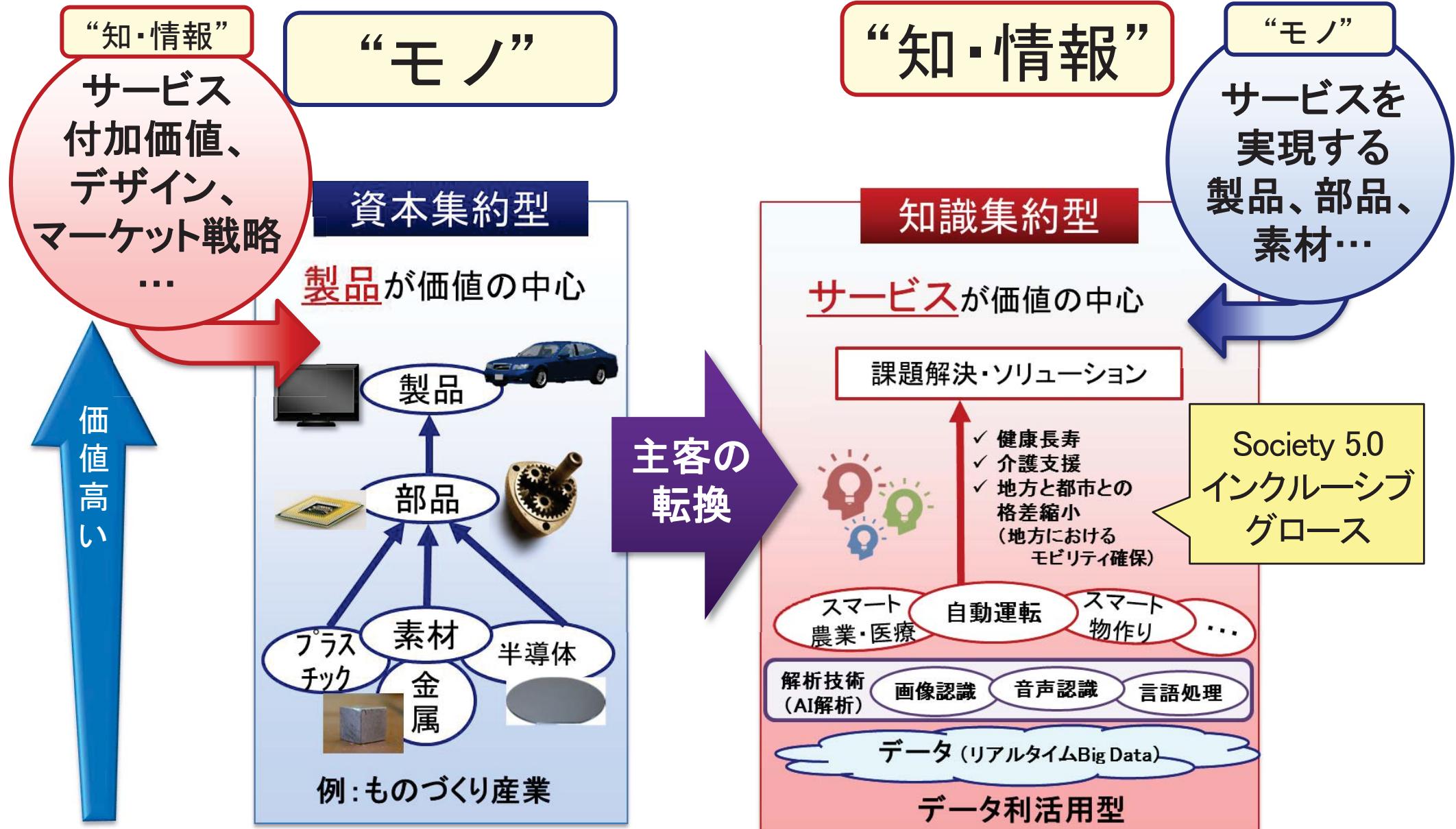
東京大学総長 五神 真

デジタル革命と産業・社会構造のパラダイムシフト

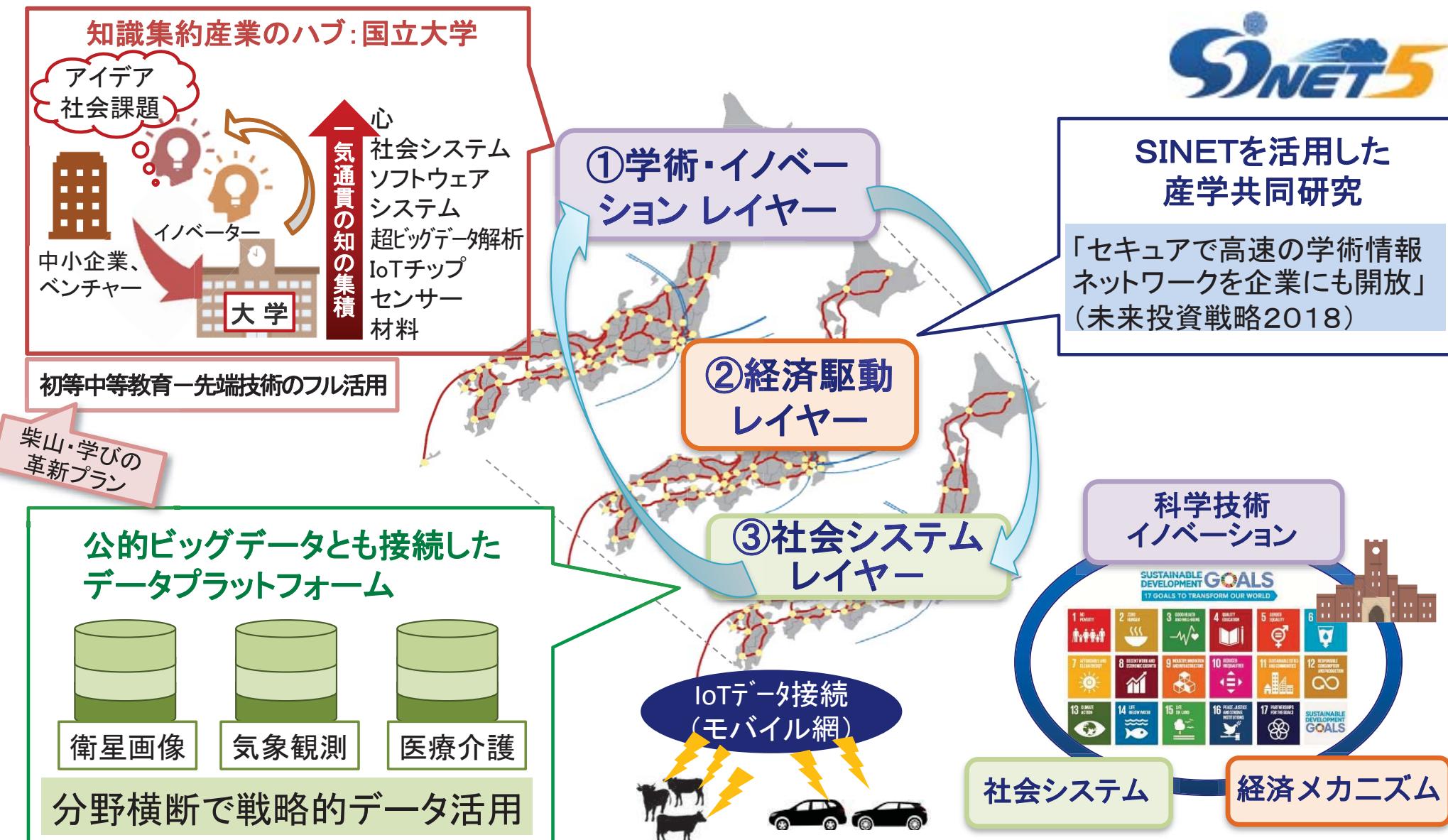


知恵が価値を生み個を活かす社会へ

知識集約型社会へのパラダイムシフトのイメージ



日本の戦略 ~データ駆動型社会への転換~



全国の大学がデータ駆動型社会への転換の拠点に

ものづくり回帰のきざし：日本のチャンス

日本企業：

最終製品の市場から遠ざかりつつあるが
素材・材料・サブシステムインテグレーション分野等
では国際的競争力が大きい

デバイス、ユニット、製造装置等を含む

米国VC関係者、グローバル企業事業担当者等との対話より

**国際展開能力を高める
必要**

(海外企業からも期待)

グローバル最終製品(EP)企業：

従来のサプライチェーンに
こだわらず、
新しい技術の取得に積極的

- レーザー加工技術
- 光学計測装置
- ナノ、サブナノ関連素材
- 先端材料
- バイオ関連技術 等

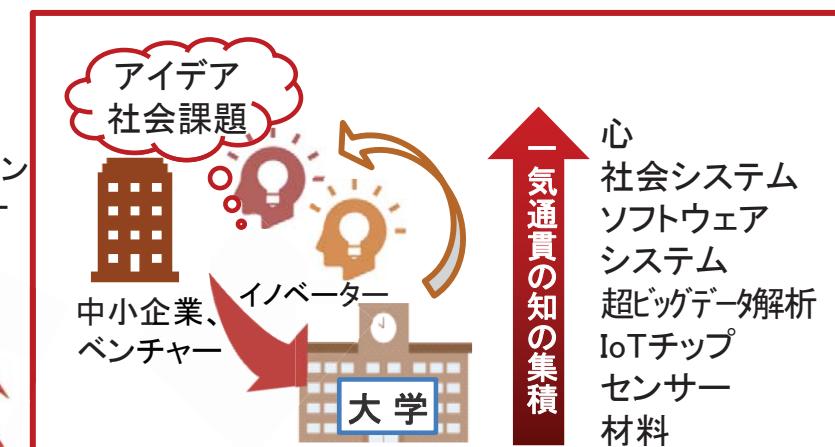
**EP企業のニーズ・ロードマップ
取得の重要性**

知識集約産業のハブとして大学を活用

- 大学がもつ一気通貫の知の集積による
国内シーズの展開や課題の解決
- VB投資やJDA※を介した関連情報や技術の取得



※ JDA: Joint Development Agreement



大学をつなぐネットワークが全国の活動を駆動するハブとなる

より良い社会を勝ち取るには

より良い未来社会



社会・経済の価値の
ベースは人の行動

人や人の心についての深い理解
(文化、言語、宗教、倫理…)



ヒューマニティーズセンター
Humanities Center

- ✓ 2017年7月設置
- ✓ 思想・歴史・言語・文学・教育・芸術・建築・生活等の分野における研究協創のプラットフォーム



人文系の知の蓄積が未来ビジョンの構築・共有に不可欠